

2-2 河川の健康項目の環境保全目標を達成しなかった地点

(2016 (平成28) 年度)

項目	河川名	測定地点名	最大値 (mg/L)	年平均値 (mg/L)	m / n	環境保全目標 値 (mg/L)
ふっ素	内川	堅川橋	1.0	1.0	2 / 2	0.8
ほう素	左門殿川	辰巳橋	1.7	1.5	2 / 2	1
	六軒家川	春日出橋	2.2	1.8	2 / 2	
	安治川	天保山渡	1.5	1.3	2 / 2	
	尻無川	甚兵衛渡	1.2	1.2	2 / 2	
	木津川	千本松渡	2.1	1.4	1 / 2	
	木津川運河	船町渡	1.2	1.1	1 / 2	
	住吉川	住之江大橋下流 1 1 0 0 m	1.4	1.3	2 / 2	
	正蓮寺	北港大橋下流 7 0 0 m	1.8	1.6	2 / 2	
	内川	堅川橋	3.5	3.4	2 / 2	
	王子川	新王子橋	1.8	1.1	1 / 2	

- (注) 1 m/nのnは調査対象検体数、mは目標値を超えた検体数を表しています。
- 2 で示した測定地点の環境保全目標を達成しなかった原因は、自然由来（ほう素を含んでいる海水の影響）と考えられます。
- 3 府内の100河川139地点においてアルキル水銀を除く健康項目について原則年1回以上測定しています。アルキル水銀については、原則として総水銀が検出された場合のみ測定しています
- 4 環境保全目標（環境基準）は、全シアン及び総水銀以外は年平均値で判断し、全シアンは最高値で判断します。総水銀についての適否の判定は、年間の中で測定値が0.0005mg/Lを超える検体数が調査対象検体数の37%以上である場合を不適とします（昭和49年12月23日付け環水管第182号）。